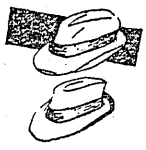


流行は自ら作る

おしやれの秋の心得



「エンガントなおしやれの秋」を迎えた。平市三日衣料品の店、鈴鹿では十七日デザイン、スタイル研究会、服飾評論家大内順子夫妻を招いて市内五洋裁学院教師と東京衣料関係による「秋冬衣料の流行、相場についての座談会を開いた。専門的な立場から「流行はフランスからではなく日本人で作る時代である」「おしやれとは自分の長所を伸ばし、短所をカバーするもの」など豊富な意見がとり交わされたが、次はその座談会内容を本社で聞いたおしやれについてのあらまし……

個性に合うものを

東京と地方の差は少い

「最近のファッション」

ファッションの流行はフランスからといわれているが、最近ではそれをも日本人の手によって作られるようになってきた。アメリカの海外圏では日本風ないわゆる歌舞伎、能、柔道着、人力車夫の着るハッピなどが多く取り入れられている。流行は日本独自のデザインを作るよう移行して行きたい。

「モードの傾向」

一時騒がれたデニールも最近ではその影を消して来た。このころはイタリアンモードが入ってきた。女の線を無視したデニールラインより、女の線を強調したイタリアンモードの方が

競輪事業と鈴木辰三郎翁

平市議 志賀 伝吉

昨午市議に於て花沢久一郎氏が前市長鈴木辰三郎翁の遺徳に就て長々と説明があり議員の間を求めた事があった。その後今年の六月議会で再度鈴木辰三郎翁の遺徳に就いて鈴木寅次郎議員から同じ要旨があつたので私は意見を述べたが其の件は保留となつてしまつた。私の賛成した理由はこの事業が創設された事によつて今日平市に多大な財産を蓄えて居るが当時非常な困難を受けかねた事からである。

旋網漁業は不振

小名漁協 四一六月の水揚高

小名漁協では四月から六月までの水揚高を比較すると、四月の水揚高は三万二千二百七十九トン、五月は三万八千九百九十九トン、六月は三万八千九百九十九トンと、四月の水揚高が最も高かつた。これは、五月は雨で海潮の前の水揚げが少かつたが、六月は雨の少ないので水揚げが盛んである。また、五月は雨で海潮の前の水揚げが少かつたが、六月は雨の少ないので水揚げが盛んである。また、五月は雨で海潮の前の水揚げが少かつたが、六月は雨の少ないので水揚げが盛んである。

本日よりおでん相始申候

酒蔵しるぎ

今日の花
今夜の映画
今晩のラジオ

六段羊羹
精神・神経科開設
松村病院

吉野谷鑛泉
平市議 志賀 伝吉

全女性必見! 話題の超豪華名作? 本立!!
智恵子抄

民劇
25日

